

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町2丁5-10 杉本ビル5-B・Tel:(072)255-1200番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 PANTARON Tel:(072)228-3988番 (魚太郎直通電話)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

ガバナー(第2640地区) 辻 秀和(ツジ ヒデカズ)

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.org/tsuji/>

E-mail : tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp

会長: 山ノ内修一 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 坂田兼則

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

0

本日の例会

2014年12月5日(金)第1641回

卓話 「われらがマチのちんちん電車
～岸谷勢蔵が描く堺の姿から～」

卓話者 堺市交通政策課 堺市史研究会
研究会会員 井浜 明様

紹介者 堀畑 好秀 会員

今週の歌「君が代」

「奉仕の理想」

「バースディソング」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(12月度)

泉谷一郎会員(4日) 塩見 直子様(3日)

嶽盛幸子様(25日) 堀畑キヌ子様(26日)

澤井ふみ様(30日)

○結婚記念祝い(12月度)

泉谷一郎会員(4日)

前回の例会

2014年11月28日(金)第1640回

卓話 「テーブル会議」

今週の歌「R-O-T-A-R-Y」

「ともしび」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<11月28日(金)の出席報告>

会員数 33名

出席会員 20名

欠席会員 13名

ビジター 0名

ゲスト 0名

10月10日(金)の出席率 81.82%

次回の例会

2014年12月12日(金)第1642回

卓話 「上半期を顧みて」

卓話者 会長 山ノ内 修一



2014-15年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

Light Up Rotary

国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン(台湾・台北RC)

卓 話

「テーブル会議」記録

進行 35周年事業準備委員会

副委員長 坂田兼則



1. 議案 <35周年事業について>

会員意見

- ・記念事業として、予算の内から100万円を基金に繰り入れては。
- ・記念事業はなにか行っては。
- ・次期親睦活動と連携して、記念に残るような一泊旅行を。
- ・過去の会場を借りての型どおりの事業ではなく、何か変わった行事をおこなっては。

皆様、貴重なご意見ありがとうございました。

今後の準備委員会で行っていきます準備会議の中で、十分考慮させていただきます。

会長の時間

「第4回子ども囲碁フェスタ・堺」無事終了！

会長 山ノ内修一



「第4回子ども囲碁フェスタ・堺」が無事終了しました。皆様、お疲れさまでした。4回目ともなると、準備から当日の運営にいたるまですべての作業が非常にスムーズに行なわれたと思います。

会場のスペースからすると今回の参加者ぐらいが丁度いいようです。毎回ですが、子どもたちの生き生きとした表情をみると、やってよかったなと思います。

対局中の子どもたちの真剣な眼差し、特にAクラスの子どものそれは真剣そのものだったのが印象的でした。また負けて泣いていた子どもさんも印象に残りました。

夜、「すし亭 幹」で、日本棋院の皆さんとの食事会が催され私も同席しました。山田規三生さんから聞いた話では、「プロ棋士になれるのは17歳まで」「プロ棋士になれるのは関西では年に一人」等々、聞かせてもらいました。強ければ誰でも何歳でも何人でもプロになれるものと思っていたので意外でしたし、想像以上に厳しい世界だなと思いました。

子どもたちに「集中力」「判断力」が養われると言って囲碁を勧めながら私自身囲碁を知らないのは、どこか後ろめたい気がしていましたので、フェスタ終了後、碁盤と碁石を買ってきました。今から覚えて強くなろうとは思いますが、せめてルールくらいは知っておきたいと思ってのことです。

そうそう思い出しましたが、メイン会場の「初心者コース」で、指導の先生が井山祐太プロの年収が2億円を超えているという話をされていました。どの道でも一流になれば、すごいものです。

お金になる、ならぬは別にして自分の目指す道をひたすらに歩むというのが大事なのでしょう。お金は後からついてくる・・・。

そう思って振り返ってみるのですが、私のお金はまだだいぶ後らしく、その姿が見えません・・・。

S A A 報告

山ノ内修一会員 囲碁フェスタはお疲れ様でした。大成功だったと思います。

宇瀬治夫会員 囲碁フェスタ大会無事大成功、お疲れ様でした。囲碁同好会もUP？
皆様宜しくお願い致します。

北側一雄会員 いつもお世話になっております。

城岡陽志会員 北側さん！選挙頑張ってください。

嶽盛和三会員 囲碁フェスタお疲れ様でした。

米澤邦明会員 最近読んだ本の中に、黒川博行の後妻業という本が有ります。まさに今起きている事件と同じ内容です。大阪・堺などが舞台でした。

塩見 守会員 先日の子ども囲碁フェスタ堺にご参加下さいました皆様お疲れ様でした。

計 27,000円

幹事報告

(1) 本日の配布物 週報

(2) 他クラブ例会変更のお知らせ

・堺フラワーロータリークラブ

平成26年12月27日(土)の例会は12月23日(火・祝)19:00～

「大阪千代田RC・KUMATORI 向日葵RC・堺フラワーRCの3クラブ合同クリスマス家族例会」於：スターゲイトホテル関西エアポート5F

(3) ロータリー国際大会のお知らせ

国際ロータリー、会合・イベント担当部より

ロータリアンの皆さま

ボン・ジュー！この度は、2015年にサンパウロ（ブラジル）で開催されるロータリー国際大会についてご案内させていただきます。

大会日程は当初の予定から変更され、2015年6月6日(土)から9日(火)となりました。これは、現地で行われる大規模なパレードにより、深刻な交通渋滞が起きることを予期しての変更です。なお、土曜日の本会議後、Anhembi Parqueにてロータリーカーニバルが行われます。

躍動感と活気にあふれる世界の大都市、サンパウロ。独特な生活様式や食文化、多様なアートに魅力的なナイトライフが観光客の感性をくすぐります。世界中のロータリアンが交流を深める舞台として、サンパウロほど適した街はありません。

ブラジルの文化、音楽、食べ物に関心がある方は、ホスト組織委員会が主催する行事をお勧めいたします。ロータリーカーニバル、地元アーティストによるコンサート、レストランでの食事イベントなど、大会開催中は毎日、一生の思い出となるイベントが催されます。とはいえ、ブラジルは遠く離れた国。行こうか行くまいか、お悩みの方もいらっしゃるでしょう。まずは、サンパウロ国際大会についてさらに詳しく知るために、こちらのビデオと大会専用サイトをご覧ください。

<http://vimeo.com/81149287>



<http://www.riconvention.org/ja/2015/Pages/ridefault.aspx>

12月15日まで、最も大幅な割引料金で大会にご登録いただけます。また、ロータリーの大会公式ホテルをご利用いただくと、大会出席者用のお手頃な料金でご予約いただけます。

活気と楽しみに満ちたサンパウロの街で、ロータリーの国際性を思う存分に味わってください。

大会会場で皆さまにお会いできますことを、心より楽しみにしております。

ロータリーデー：国連とロータリー

<https://www.rotary.org>より

2014年11月、ニューヨークの国連本部で、69年間におよぶロータリーと国連のパートナーシップを記念する「ロータリーデー」の特別行事が行われました。両団体は、世界平和を目的として、1945年の終戦後に協力を開始。その後もパートナーシップを拡大し、今日、性差別、母子の健康、疾病予防と治療などの分野で協力活動を行っています。

国連ミレニアム開発目標は、2015年までの目標達成をめざしています。しかし世界には、極度の貧困（1日1.25ドル以下の生活）を強いられている人びとが12億人いるとされます。このため国連は、目標のレベルを引き上げ、2030年までに極度の貧困問題に取り組むための準備を進めていると、ポスト2015年開発アジェンダ担当のアミナ J. モハメド氏は話します。

「世界には課題に取り組むためのリソースがあるのだから、私たちはその活用方法を確立しなければならない」とモハメド氏。それだけに、ビジョンを共にする団体が力強いパートナーシップを築き、極度の貧困問題に取り組むことの重要性を強調します。また、そのようなパートナーシップの好例として、ロータリーとパートナー団体によるポリオ撲滅活動に言及しました。ロータリー側から出席したジョン・ケニー財団管理委員長は、これを受けて、「私たちは根気強く取り組み、課題を克服しながら前進を続け、決してあきらめない」と、堅い意志を表明しました。

ユニセフの主要保健顧問であるニーナ・シュワルビー氏は、ポリオとの闘いで培われた“接触者追跡”（感染者が接触した人の特定と追跡）のスキルが、昨今のエボラ出血熱への対応をはじめとする「グローバル保健の進歩のカギを握るモデルである」と述べました。事例として、ナイジェリアでは、エボラ感染の流行を食い止める主な手段として、ポリオ撲滅活動で導入された追跡方法が応用されています。

教育支援を通じた貧困への取り組み

モハメド氏は、極度の貧困問題に取り組む手段として、インフラの拡充に加え、教育支援を充実させる必要性も訴えました。過度の貧困から人びとを救うには、すべての女子に教育を提供し、男女間におけるその他の不平等にも取り組む必要があります。

国連事務総長による“Every Woman Every Child”イニチアチブでシニアマネージャーを務めるナナ・タオナ・クオ氏は、「世界最大の“未開発”リソースである女性や子どもたちを支援することが貧困解消への最善の近道であると述べます。クオ氏はまた、世界各国・各地域の政策立案者に支援を呼びかけていく上で、ロータリーが非常に重要な役割を担っていると述べました。

ロータリーリーダーによる声明

ロータリー代表ネットワークの先頭に立って活動するエド・フタ元 RI 事務総長は、人道的問題への取り組みでパートナーシップを築くとともに、今後もポリオ撲滅に全力を注ぐことの重要性をロータリアンに呼びかけます。フタ氏は、ポリオ撲滅まであと1%のところまで活動をやめてしまうことは、ニューヨークマラソンのゴール目前で走るのをやめてしまうようなものだと言及。完全に撲滅できなければ、記録も何も残らないと話します。また、フタ氏は、平和への取り組みに力を注ぐようロータリアンに訴えます。「平和を築くべきときに誰に頼ればよいか。それはロータリアンです。ロータリアン一人ひとりが、平和を築いていかなければなりません」さらに、ロータリアンはグローバルコミュニティのために活動すると、フタ氏は言明。「これこそ、国連が私たちロータリアンに求めているものです。それに応えようではありませんか」

ゲイリー C.K. ホアン RI 会長は、ロータリーデーで学んだことを多くの人に伝え、「さらに輝きのある世界を築きましょう」と参加者に呼びかけました。